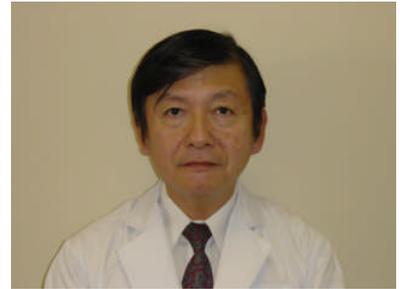


2011.4.1

循環器・呼吸器病センターだより 第48号

病院長就任のごあいさつ

このたび、4月1日付けで今井嘉門前病院長の後任として、埼玉県立循環器・呼吸器病センターの第5代病院長に就任いたしました城下博夫です。この場をお借りして、一言ごあいさつを申し上げます。



当センターは、循環器系・呼吸器系疾患の高度専門医療を担う公的医療機関として、その役割を担っています。

埼玉県の県立病院には、「県民の方を向いた、患者さんのための医療」という基本理念があります。この理念の下に、当センターとしても「誠意と熱意をもって患者さんに接する」という基本理念を掲げ、「患者さん第一」をモットーに患者さん中心の医療を提供してまいりました。

私たちは医療機関として、保証できる医療の質、さらにより高度な医療及びより安全な医療を提供できる体制を維持することが重要であると考えています。

当センターは開設以来15年以上経過していますが、老朽化した医療機器も計画的に更新しております。これらの機器を日々の臨床に活用して、より高度な診療上の要求に応えるようにしてまいりました。また、昨年度は電子カルテシステムを導入したことで、院内で迅速かつ同時に患者さんの状況を把握・対応することが可能となりました。

こうした診療に直接・間接的に関わる機器・設備の整備を今後も積極的に進め、充実した医療の提供に努めてまいります。

しかし、より高次の医療を提供していくためには、単に機器の整備などハード面だけでなく、診療そのものや看護等を適切に行っていくしくみといったソフト面での充実もさらに進めていかなければなりません。

昨年度は公益財団法人日本医療機能評価機構の病院機能評価（Ver. 6）を受審しましたが、病院あるいは職員一人一人にとっても、現在の当センターの医療体制を再検証・再確認できるよい機会であったと考えています。今後も引き続き患者さんの立場に立って、医療サービスの体制を改善・拡充してまいります。

さて、この4月の人事異動では私をはじめ、医師の内部昇格などの異動がございました。星永進呼吸器外科長兼部長が副病院長として昇格し、私が病院長になったことに伴い脳神経外科長兼部長には猿田一彦副部長が就任しました。また、医師だけでなく、看護師・コメディカル・事務職員等もフレッシュなメンバーを迎え、新年度をスタートさせました。

私自身、当センターの建設準備の段階から遷り変わりを見てきておりますが、初心に戻って地域医療に貢献していきたいと考えております。そのために、職員一丸となって皆様との医療連携に努めてまいりたいと存じます。

今後とも、皆様の御指導・御協力をお願い申し上げます。

病院長 城下博夫

外 来 診 療 担 当 医 ス ケ ジ ュ ー ル

※下線は、新任の医師です。

平成23年4月1日現在

診療科	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
循環器内科	石川 哲也 村上 彰通 宮永 哲	石川 哲也 村上 彰通	宮本 敬史 宮永 哲 鈴木 輝彦 吉田 純	宮本 敬史 宮永 哲 鈴木 輝彦 石丸 安明 内田 幸助 ペースメーカー	武藤 誠 藤井 拓朗 鈴木健一朗 大木 理次	武藤 誠 藤井 拓朗	柴山 健理 仲野 陽介 宮永 哲	柴山 健理 仲野 陽介 ペースメーカー	中田耕太郎 堤 穰志 心臓リハビリ (隔週)	中田耕太郎 堤 穰志 柴山 健理
(循環器小児科)					小川/菱谷	小川/菱谷	※1			
心臓血管外科			蜂谷 貴	蜂谷 貴			田口 真吾 小野口勝久	田口 真吾	花井 信 山崎 真敬 ※2	花井 信 山崎 真敬 ※2
脳神経外科	城下 博夫 猿田 一彦	幸田俊一郎 猿田 一彦			城下 博夫 高室 暁		猿田 一彦		城下 博夫 高室 暁	城下 博夫 坪川 民治
5月1日以降	城下 博夫 猿田 一彦	幸田俊一郎 猿田 一彦			高室 暁		猿田 一彦		城下 博夫 高室 暁	城下 博夫 坪川 民治
呼吸器内科	杉田 裕 高久洋太郎 宮原 庸介 石黒 卓		杉田 裕 柳沢 勉 倉島 一喜 鍵山 奈保		高柳 昇 柳沢 勉 中本啓太郎 宮原 庸介		高柳 昇 石黒 卓 太田 池恵 高久洋太郎		倉島 一喜 鍵山 奈保 米田紘一郎 中本啓太郎	
呼吸器外科	星 永進		高橋 伸政		村井 克己		池谷 朋彦		川井 廉之	
消化器外科	長谷川 忠				長谷川 忠				岡田 寿之	
5月1日以降	神山 陽一 (長谷川 忠)				長谷川 忠				岡田 寿之 (長谷川 忠)	
放射線科	叶内 哲 松本 寛子	叶内 哲 松本 寛子			松本 寛子	松本 寛子				
リハビリテーション科	洲川 明久				洲川 明久				洲川 明久	

※1 循環器小児科は第1・3・5水曜日は菱谷医師、第2・4水曜日は小川医師が診察します。

※2 心臓血管外科の金曜日の山崎医師は、第1金曜日のみ診察します。

● 重症で緊急な処置を必要とする場合は、診療時間外でも対応します。

● 受診にあたってのお願い

・当センターは紹介制です。初診時に紹介状が無い場合、別途2,620円かかります。

・初診の方は、原則として午前の診察となります。

※受付時間は午前8時30分から午前11時までです。

※脳神経外科及び放射線科は、午後診察のある日のみ午後でも受け付けます。

・当センターは予約制です。事前に電話予約するよう患者さんへお伝えください。

※事前に予約のない方は、予約患者さんの診察終了後の受診となります。

また、お越しいただいた日に診察できない場合もあります。

■当直については、循環器内科・心臓血管外科・脳神経外科・呼吸器科(呼吸器内科または呼吸器外科)の各医師の当直体制となっています。

埼玉県立循環器・呼吸器病センター

〒360-0105 熊谷市板井1696

TEL 048(536)9900(代)

外来専用FAX:048(536)9916 FAX:048(536)9920

ホームページアドレス

<http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/q03/>